

かみさんとその友人とで仙石原のすすきを見に行くとかで、私はショートステイ行きとなった。ここは建物は新しく明るく気持ちいい。案内されてあてがわれた個室は8畳ほどの洋間でベッド、洗面台、化粧鏡、衣類タンスがある。ベッドは電動装置、ナースコールボタンがついていた。

(期待してナースコールすれば鬼婦長)の川柳がよぎった。ここで如何に有効時間を過ごすかということで山岡荘八の「燃える軌道」と携帯ラジオにMDウオークマンを用意して来た。読書は20分が限度だ休む時間にMDを聞いて、世の中の動きをラジオでと思って持参したが、ラジオは鳴らない、電池は新品でテストはよかったのに、また、MDはちゃんと鳴ってくれたが、10曲くらいすると音飛びをはじめた。そのうちどこえもっていても音飛び、これは聞くに堪えない。20年以上前の機器はどうも、ということで数人の車椅子のたむろする広場でテレビなどをもと思いきやおばあさんがいきなり「草津音頭」を歌上げあつけにとられた。こりゃいかん！部屋に逃げ帰る。ラジオもテレビもダメ、外界と遮断されたことを覚る。



仙石原のすすき



湿生花園のとりかぶと